

専門家養成についての Q&A

Q1. どの受講コースが良いでしょうか？

A1. 以下の例を参考にしてください。

「心理職は5年以上ですが、臨床で心理療法やカウンセリングをあまり行っていません」

「整体が専門で、臨床で使えるメンタルケアも学びたいと思います」

「児童福祉施設の相談員ですが、虐待のケースにメンタルケアを取り入れたいと思います」

「教員ですが、相談の中で、悩みを相談されることが多く、メンタルケアのスキルを学びたいです」

「企業の人事担当です。うつで休職される方が多く、社内に対応できるメンタルに効くスキルがあればぜひ学びたい」

「外科の医師ですが、疼痛や不安の対処に TFT を取り入れたいと思います。」

→ [TFT パートナー](#)からの受講をお勧めします。

「3年未満の医療従事者ですが、複雑な心理的症状を抱えた患者様に対応することが多くなりその方法を学びたいです。」

「心療内科の医師ですが、薬物療法以外でトラウマや不安の対処方法を学びたいです。」

「トラウマ治療を始めて3年の心理職ですが、言語以外でも対応できるスキルを身に付けたいと思います」

「公認心理師を取得しましたが、職業は教員で発達障害の生徒の支援をしており、心理臨床の経験があまりありません。」

→ [個別実習（すべてオンライン）](#)、または、[会場/ハイブリッド講座](#)を受講ください。

「臨床心理士になって3年目ですが、様々な心理的症状を抱えるクライアントさんに対応できるよう、実践的なスキルを身に付けたいと思います」

「10年以上心理療法を行ってきましたが、複雑な問題を抱えたクライアントさんが増えて、さらにスキルアップしたいと思います」

「トラウマ治療を始めて3年の心理職ですが、言語以外でも対応できるスキルを身に付けたいと思います」

「児童福祉職で、虐待された子どもたちの心理的なケアを行っています。」

「精神科の医師ですが、最近、複雑なトラウマを抱えた患者さんが増えて、効果的かつ効率的に臨床ができるよう新しい方法を取り入れたいと思います」

「心理療法を各種組み合わせる医療での臨床を5年以上行っています。TFTも臨床ツールに加え、患者さんのセルフケアとして紹介したいと思います」

→ [個別実習 \(すべてオンライン\)](#)、[グループ実習 \(すべてオンライン\)](#)、[会場/ハイブリッド講座](#)を受講ください。